

生徒指導提要の改訂に関する協力者会議の設置について

令和 4 年 4 月 7 日
初等中等教育局長決定

1. 目 的

学校における生徒指導については、近年、いじめの重大事態や暴力行為の発生件数、不登校児童生徒数、児童生徒の自殺者数等が増加傾向にあるなど、課題は深刻化している。

また、生徒指導に関する学校・教職員向けの基本書である生徒指導提要が平成 22 年に作成されて以降、「いじめ防止対策推進法」や「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」等が施行され、これまで各地域において対策等が進められているところであるが、事案発生等の後の対応のみならず、いじめ等を未然に防止し、全ての子供たちが安心して学校に通えるよう、多様な児童生徒の状況に対応した支援・指導体制の確立等が必要となっている。

このような今日的な状況を踏まえ、令和 3 年 6 月以降、「生徒指導提要の改訂に関する協力者会議」において、生徒指導提要を改訂に向けた検討を進め、改訂試案をとりまとめたところであり、令和 4 年 4 月以降においても、内容の精査を行い、教育委員会及び学校における生徒指導の充実に資する生徒指導提要の作成を目指す。

2. 検討事項

生徒指導提要の改訂について

3. 実施方法

- (1) 協力者会議の実施に当たっては、別紙の学識経験者等の協力を得るものとする。
- (2) 必要に応じ、別紙以外の者にも協力を求めるほか、関係者の意見等を聞くことができるものとする。

4. 実施期間

令和 4 年 4 月 1 2 日から令和 5 年 3 月 3 1 日までとする。

5. その他

この協力者会議に関する庶務は、初等中等教育局児童生徒課において処理する。

(別紙)

「生徒指導提要の改訂に関する協力者会議」協力者

(50音順)

浅野 明美	全国養護教諭連絡協議会顧問
新井 肇	関西外国語大学外国語学部教授
池辺 直孝	神奈川県立湘南高等学校長 全国高等学校長協会生徒指導研究委員会委員長
石隈 利紀	東京成徳大学大学院心理学研究科長・教授
伊藤 美奈子	奈良女子大学研究院生活環境科学系教授
井上 智朗	独立行政法人国立青少年教育振興機構理事
大字 弘一郎	世田谷区立下北沢小学校長 全国連合小学校長会長
岡田 俊	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所知的・発達障害研究部 部長
岡田 弘	東京聖栄大学健康栄養学部教授
奥村 理加	八王子児童相談所児童福祉相談専門課長
栗原 慎二	広島大学大学院人間社会科学研究科教授
笹森 洋樹	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育推進センター 上席総括研究員(兼)センター長
七條 正典	高松大学発達科学部教授
高田 直芳	埼玉県教育長

土田 修	日本 PTA 全国協議会前副会長
野田 正人	立命館大学大学院人間科学研究科特任教授
針谷 修	台東区保護司会長
藤田 絵理子	和歌山医科大学小児生育医療支援室主事
丸山 陽一	川口市教育委員会指導課長
三田村 裕	八王子市立上柚木中学校長 全日本中学校長会顧問
三村 隆男	早稲田大学大学院教育学研究科教授
宮寺 貴之	科学警察研究所犯罪行動科学部付主任研究官 (兼) 研究調整官
八並 光俊	東京理科大学教育支援機構教職教育センター教授
山下 一夫	鳴門教育大学名誉教授

【オブザーバー】

高橋 典久	国立教育政策研究所総括研究官
滝 充	国立教育政策研究所名誉所員
宮古 紀宏	国立教育政策研究所総括研究官